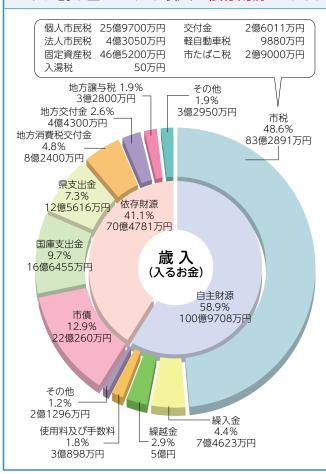
94億円 265億円

## 100億9708万円 自主財源 依存財源 70億4781万円

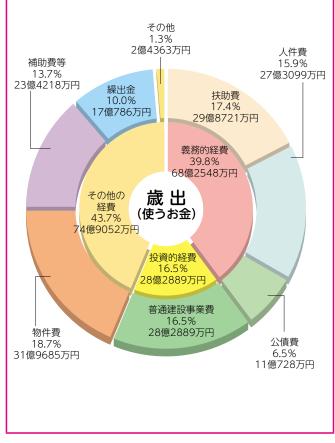
新年度の自主財源は歳入総額の58.9%を占 めている。

市の歳入には、個人市民税・法人市民税・ 固定資産税・市たばこ税の市税や繰入金など の**自主財源**(この割合が高いほど財政が安定) と、国・県などから定められた額が交付され たり、割り当てられる収入の依存財源がある。



## 68億2548万円 義務的経費 投資的経費 28億2889万円

歳出を性質別経費に応じて分類すると人件 費、扶助費、公債費など経常的に歳出が義務 づけられ、任意に削減することができない **義務的経費**(この割合が小さいほど財政にゆ とりがある)と、普通建設事業費や災害復旧 事業費などの投資的経費がある。



行事業、 災行政無線のデジタル 年ミュージカル上演 歳出全体の約12%を占 事業費が約21億円 スタッフ配置事業、 ミアム付き商品券発 主な事業として、 スクールサポ 伊勢湾台風

化事業などがある。

額が見込まれる。 され普通交付税額の 定替えが段階的に縮減 10年を経過し、 歳入において合併 合併

歳出では新庁舎建設

般会計、 円、前年度比約0・3 額は約265億7千万 て約9億2千万円。 千万円、 般会計約171 特別会計の 6会計合わ ·億 4

No.53 2019年4月22日発行 議会だより やとみ

減となった。

2

31年度の当初予算は